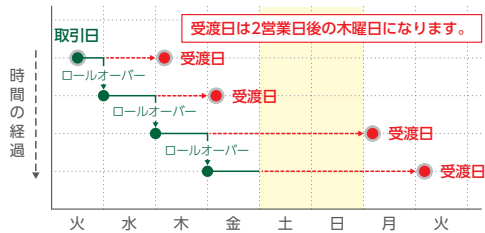


## FXとは（ポジションについて）

### ポジションって何？

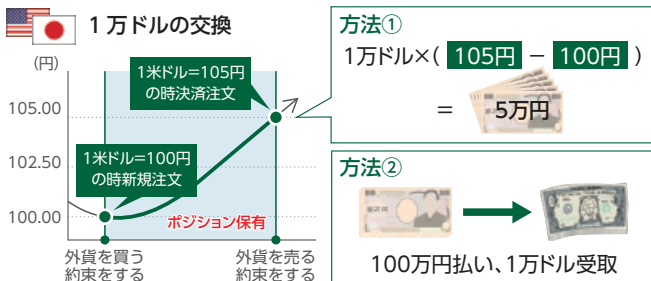
銀行間で外国為替直物取引を行う場合、商慣習として通常2営業日後に通貨の受渡し（決済）が行われますが、FX取引もこれと同様に通貨の交換取引であり、本来は2営業日後に決済を行います。しかし、FX取引の場合はお客様からの要望がない限り、1日の終わりに決済日を自動的に繰り延べます。この「決済日を繰り延べること」をロールオーバーといいます。



「ポジション」とは新規取引の約定により、決まった値段、決まった数量で2営業日後に通貨の交換を行うことが約束された状態をいいます。ポジションは、自動ロールオーバーがあるため、解消のためのアクションがあるまでは継続することになります。

保有しているポジションを解消するには、①反対売買を行う方法と②ロールオーバーを止めることにより外貨両替と同様に当初決まった値段で決まった数量の通貨の受渡しをする方法があります。

反対売買を行うことをポジションの決済といい、決済取引において約定した値段と新規取引において約定した値段の差から生じる差額のみ、例えば米ドル/円の取引を反対売買する場合は円のみを受払いすることによりポジションは消滅します。



## 会社概要 (2013年3月31日現在)

商号	株式会社マネーパートナーズグループ
URL	http://www.moneypartners-group.co.jp/
所在地	東京都港区六本木一丁目6番1号
代表取締役社長	奥山 泰全
設立	2005年6月10日
資本金	17億8,622万円
従業員数	17名（連結：107名）
関係会社	株式会社マネーパートナーズ 株式会社マネーパートナーズソリューションズ
事業内容	持株会社としてグループ各社の株式を保有することにより、当社グループ全体の経営戦略、経営管理機能を担っています。

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
上記基準日	3月31日
公告方法	その他基準日を定める場合は、あらかじめ公告します。 電子公告 <a href="http://www.moneypartners-group.co.jp/">http://www.moneypartners-group.co.jp/</a> ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 ☎ 0120-232-711 (通話料無料)

**特別口座の口座管理機関事務取扱所** みずほ証券株式会社及びみずほ信託銀行株式会社  
(ご注意)  
1. 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、みずほ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、みずほ信託銀行にお問合せください。株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行ではお手続きできませんので、ご注意ください。  
2. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

## 配当について

当社は利益還元に関し、株主の皆様のご期待とご支援に一層応えてまいりたいとの考えから、継続的かつ適正な利益還元を経営の重要課題と位置付けております。具体的には、年間の配当性向の目処を連結当期純利益の30%とし、中間配当及び期末配当の年2回実施することとしております。

2013年3月期の期末配当につきましては、上記の方針に基づき、期末配当を1株当たり100円とし、中間配当は遺憾ながら無配とさせていただいたため、年間配当を1株当たり100円とさせていただきます。



## 第9期 営業のご報告

(2012年4月1日～2013年3月31日)





当社グループが目指すもの

# DON'T STOP!

当社グループは「Don't Stop!」を社是とし、企業理念である「カスタマーファースト」「バリューアップ」「イノベーション」「コンプライアンス」の4つの基本コンセプトの実現に向けた取組みを継続的に実行し、かつ「とめない、とまらない」ことを会社経営の基本方針としております。

当社グループは近年注目が高まってきているFX（外国為替証拠金取引）事業をビジネスの基軸とし、2007年にFX専門業者としては初めて株式の上場を、さらに2012年5月には東京証券取引所本則市場への上場を実現いたしました。

FXの専門企業集団としての強みを活かすことにより、お客様に愛され信頼される企業グループとなること、それが私たちのビジョンです。

今後、FXへの注目度がますます高まっていくと同時に、競争環境が一層厳しさを増すと予想される中、私どもは最善を尽くし、創造性を発揮し、より多くのお客様のより良きパートナーとして受け入れられるよう努めてまいります。

これからのマネーパートナーズグループに、どうぞご期待ください。

## 株主の皆様へ

### ご挨拶

平素は格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。  
ここに当社グループの第9期事業年度（2012年4月1日～2013年3月31日）の営業の概況についてご報告申し上げます。

当期における外国為替市場は、相場の方向性が乏しく、リーマンショック以降で値動きが最低水準となった上期と、衆議院総選挙から政権交代をきっかけに、日銀の金融緩和政策により急激な円安が進展し、変動率の回復により顧客取引高が急回復した下期と、上期と下期で全く異なる様相を示した1年間となりました。

この間、当社グループにおいては、中長期的な利益構造の改善に向けての大型システム投資に踏み切り、約定取引系システムのリニューアル、顧客取引系システムの大幅強化を実施いたしました。

当期の業績は、前期と比べ減収減益となり、株主の皆様によりかかりとした業績をお示しできなかったことを深くお詫びすると共に、片や、次期に向けて収益力強化やコストダウンに大きな足がかりを構築できたことをご報告させていただきます。

当社株式は、2013年5月28日をもって、東京証券取引所市場第一部銘柄としての指定を受けることができました。これも株主の皆様のご温かいご支援の賜物と心より感謝申し上げます。引き続き、株主の皆様には一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

株式会社マネーパートナーズグループ  
代表取締役社長 奥山 泰全

### ■ 当期の連結業績

■ 営業収益	5,885 百万円
■ 経常利益	312 百万円
■ 当期純利益	95 百万円
■ 総資産	54,944 百万円
■ 純資産	9,733 百万円
■ 1株当たり 当期純利益	317 円 56 銭



## Q 通期の外国為替の状況と業績について説明してください。

**A** 当期は、外国為替相場の値動きが極端に小さかった上期に対し、金融緩和期待から急激に円安が進展し、外国為替相場の変動率が高まった下期と、1年の前半・後半で対照的な相場状況となりました。当社グループのFX取引高は、競争力のあるスプレッドの提示を梃子に業界におけるシェアを向上させることに成功し、さらに下期の相場状況も寄与したことから、前期比52.4%増となりました。営業収益については、上期の不振の一方、スプレッドの縮小による取引高当たり収益性の低下が下期の相場環境下におけるカバースプレッドの拡大に伴う悪影響を増幅したため、下期の取引高増加の恩恵をフルに活かしきれず、前期を下回る水準となりました。損益についても、下期の業績は上期の不振を挽回することができたものの、通期では前期を下回る水準となりました。

## Q 当期実施した基幹系システム（約定取引系、顧客取引系）刷新の目的・効果を説明してください。

**A** 2012年8月に当社グループの約定取引系のシステムをリニューアルいたしました。これは、システム性能の向上及びカバーアルゴリズムの導入等により、取引高当たり収益性を高めることを主な目的としたものであります。当システムは、10月より本格的な性能調整を開始しており、中長期的な収益性の底上げを目指して継続的な取組みを実施しております。また、顧客取引系システムについては2013年2月に大幅強化を行いました。これは、大口のホワイトラベル提供サービスの終了を見越してデータベースの分散処理化により処理性能を向上させつつ、システム保守・運用コストを削減することを主な目的としたものであります。なお、システム保守・運用コストの削減は、2014年3月期より本格的に寄与してまいると見込んでおります。

## Q 2013年3月期の重点施策の成果及び今後の展開を教えてください。

**A** 当期の重点施策として、「顧客基盤の拡大」「収益機会の創出」「収益力の強化」の3つのテーマを掲げ、左記でご説明申し上げた大型のシステム投資を中心に、外貨実需に対応するサービスの強化や国内自動車レースへのスポンサー活動等を通じてのブランディング、スマートフォンやタブレット端末向け専用取引ツールの新規提供・改良等の取組みを実施してまいりました。今後の重点施策としては、「取引高当たり収益性の向上」と「ブランディング」をテーマとする諸施策に取組んでまいります。業界における競争が熾烈を極める状況であります。当社グループは、レパレッジの掛かったデリバティブ取引としてのFXにとどまらず、広く一般的な外国為替取引としてのFXを追求することにより同業他社との差別化を図ってまいりたいと考えております。

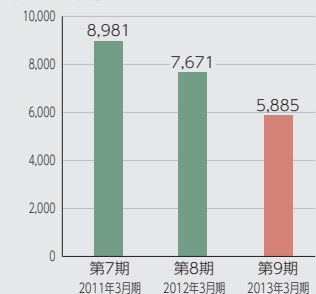
## Q 今後の規制の見通しと当社グループの姿勢を説明してください。

**A** 年々、FX取引は投資家に対する価格の公正性や透明性を問われる声が強くなる状況にあります。当社グループは、設立直後の2006年以来一貫して、お客様である投資家に対して誠実な会社であり続けようとする取組みを続けてまいりました。現段階で想定され得る規制は、取引の公正性、透明性や健全性を問うものが考えられ、これによって当社グループの商品・サービスが業績にマイナスとなる影響を受ける可能性は低いものと認識しており、むしろ昨今、当社グループのこれまでの取組みが認められ、再評価されつつある状況であると自負しております。当社グループは、お客様の資産運用のパートナーである金融商品取引業者としての倫理観を持ち、今後も公正で透明なサービスをお客様にご提供の中で信頼を獲得し、株主の皆様のご期待に応えてまいりたいと考えております。

### 財務ハイライト

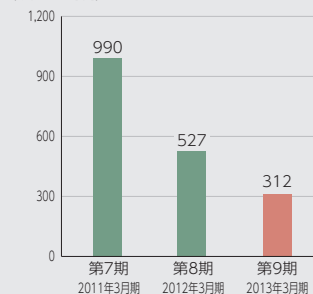
#### 営業収益

(単位：百万円)



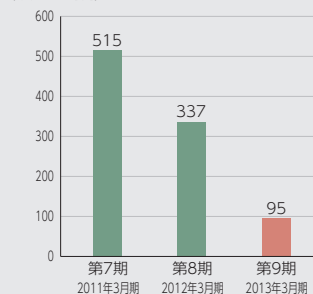
#### 経常利益

(単位：百万円)



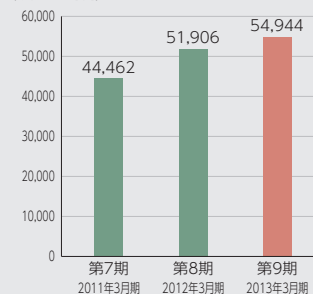
#### 当期純利益

(単位：百万円)



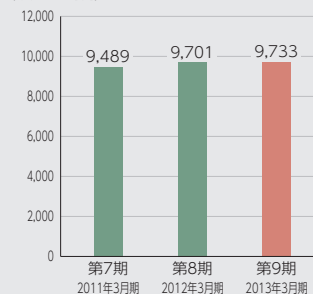
#### 総資産

(単位：百万円)



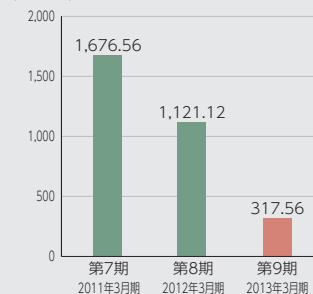
#### 純資産

(単位：百万円)



#### 1株当たり当期純利益

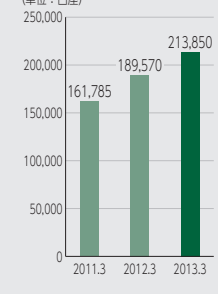
(単位：円)



### 事業データ

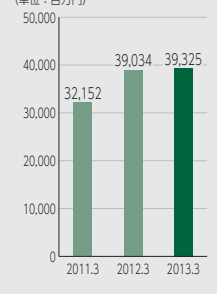
#### 顧客口座数

(単位：口座)



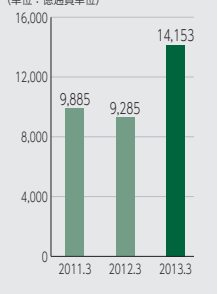
#### 顧客預り証拠金

(単位：百万円)



#### 外国為替取引高

(単位：億通貨単位)



※営業収益には、消費税は含まれておりません。

当社グループでは、激化する競合環境の中で競争優位性を確立するために顧客利便性の向上や新サービスの提案などを続けております。

**約定力No.1** 4年連続  
約定力No.1 サービスも充実


**業界最高水準** スワップポイント

**高水準のスワップポイントで長期運用も賢く!**

オーストラリアドル/円	南アフリカランド/円	ニュージーランドドル/円
買い +73 売 -83	買い +12 売 -18	買い +56 売 -66

※上記3通貨ペアなどの買いスワップポイントにつきましては、主要FX業者と比較し、最高水準となるよう毎営業日設定しています。(2013年5月10日現在)

運用資金に対する実質収益(リターン)率 **80万円を豪ドルで1年間運用したら…?**

	マネーパートナーズ レバレッジ 1倍	マネーパートナーズ レバレッジ 3倍
		
	リターン率 約 3.35 %	リターン率 約 10.07 %
運用額	800,000 円	
豪ドル保持数 (1豪ドル80円の場合)	1万豪ドル	3万豪ドル
取引コスト	150円 (片道 75円)	150×3=450円 (片道 225円)
金利相当額	27,010円 (スワップポイント 74円/日)	81,030円 (スワップポイント 222円/日)
実質収益額	800,000-150+27,010=826,860円 26,860円	800,000-450+81,030=880,580円 80,580円

※1年間レート、スワップポイントに変動が無かった場合の計算結果です(1年=365日で計算しています)。  
※税金は考慮していません。  
※レバレッジを掛けた運用を行う場合、レートの変動により追加証拠金が必要となる場合があります。  
※3倍のレバレッジで運用を行う場合、レート変動時の損益額が外貨預金・レバレッジ1倍と比較して3倍となります。  
※1年間レート変動が無かった場合の計算であり、元金が保証されるものではありません。金利相当額を上回る損失が生じる場合もあります。

**お取引開始までの流れ**



**Service 1**

**約定力4年連続No.1**

スリッページ、リジェクト無しで100%成立する安心レートの提示により、矢野経済研究所調査で4年連続「約定力No.1」を獲得。

**Service 2**

**手厚い電話サポート体制**

FX取引のルールや、画面の操作方法に自信がなくても大丈夫。当社の経験豊かなコールセンタースタッフが、しっかりとサポートいたします。

**Service 3**

**動画セミナーが充実!**

初心者の方にも、熟練者の方にもご満足いただける動画セミナーを開催しています。講師に直接質問もできます。

**Service 4**

**取引の通信簿が受け取れる**

お客様の取引を分析した、トレードレポートを発行しております。投資手法改善のヒントとしてお役立てください!

**Service 5**

**海外旅行でもお得な両替!**

成田・関空で受取可能!  
格安手数料でお得な両替サービスも行っております。

**取引ツール** 使いやすさが魅力

**HyperSpeed Touch** 携帯電話でも取引可能

**HyperSpeed NEXT** 最新の決済も1画面で完了!

**クイック発注ボード** 取引に必要な情報が集約されたレイアウト  
新規・決済同時発注設定でリスク管理

1/14

**クイック発注ボードリリース!**

タブレットやパソコンからワンストップで取引が可能な取引ツール「クイック発注ボード」の提供を開始いたしました。



8月/2月

**基幹系システム刷新!**

約定取引系システムのリニューアル(2012年8月)及び顧客取引系システムの大幅強化(2013年2月)を行いました。

7/20

**「外貨両替・受取サービス」  
関西国際空港にて  
受取サービス開始!**

2012年7月20日より、成田国際空港に加え、関西国際空港でも受け取りが可能となりました。

3/21

**モータースポーツ SUPER GT300  
「Team JLOC」の公式スポンサーに!**

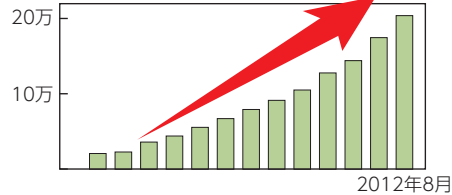
(株)マネーパートナーズは、2012年度に引き続き、2013年度もモータースポーツSUPER GT300における「Team JLOC(ジャパン・ランボルギーニ・オーナーズ・クラブ)」の公式スポンサーを継続することにいたしました。



8/16

**20万口座突破!**

2012年8月16日をもって、(株)マネーパートナーズにおけるFX顧客口座数が20万口座を超えました。



2012年8月



5/28

**東京証券取引所  
市場第二部 上場!**

金融商品取引業者としては2006年以来、FX専業者としては初の東京証券取引所本則市場への上場となります。